

平成20年2月4日

秦野市伊勢原環境衛生組合  
組合長 古谷義幸様

秦野市伊勢原市環境衛生組合  
クリーンセンター施設検討委員会  
委員長 横田 勇

クリーンセンター建設事業に係る事業方式について（中間報告）

平成19年7月23日、組合長から検討を依頼されたクリーンセンター建設に係る事業方式の検討結果は次のとおりです。

本委員会では、組合が計画するごみ処理施設の建設、運営に当たり、安全・安心の確保、住民理解という点については最優先すべき事項であるとともに、本事業において、現在計画している事業スケジュールの実行可能性について考慮した結果、事業方式は、「公設公営」、「公設+長期責任委託」が望ましいことを提言します。

なお、厳しい財政状況を勘案し、地元住民との関係に配慮しつつ効率的な運営をも考慮する必要があることから、事業方式として最終的には「公設+長期責任委託」とする方法がよいのではないか。という意見がありました。